

福岡医発第 2797 号（地）

令和 3 年 1 月 29 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会 長

松 田 峻 一 良

福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部長

上 野 道 雄

感染症対策調査結果並びに対策の徹底について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今般、令和 2 年 12 月 14 日付け福岡医発第 2406 号（地）にて貴会宛てご連絡いたしました標記調査の結果を別添のとおり取りまとめましたのでご報告いたします。

本調査において、新型コロナウイルス感染症患者に対応する病院、高齢者福祉施設及び重症心身障害児施設における PCR 及び抗原検査の実施、職員の健康調査、エアロゾルの発生が危ぶまれる措置等に対する回答にばらつきが見られました。

本県におきましては、医療機関及び高齢者福祉施設等においてクラスターが多発しており、今後、重症化した高齢者等が増加すると医療がひっ迫する状況が危惧されます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会会員医療機関に対し、自院の感染防御体制をご確認いただき、今後のクラスターの発生を予防するために対策の強化を図っていただけるよう、周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、結果につきましては、本会より直接対象施設へ送付するとともに、下記の本会HPに掲載予定でありますことを申し添えます。

記

福岡県医師会HP「感染症対策調査」ページ

https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/kanren_joho/covid-19/kansensyotaisakuchosa.html

感染症対策調査の結果について

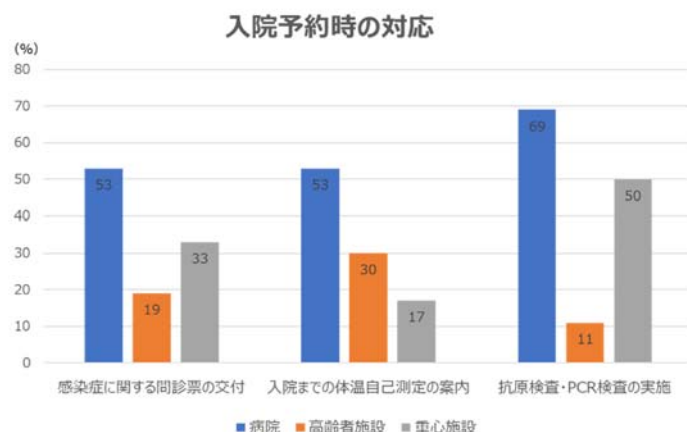
感染症対策調査に対してご協力頂き、有難うございました。頂いたご回答を、新型コロナウイルス感染症患者を引き受けて頂いている病院（以下、「病院」）と高齢者福祉施設（以下、「高齢者施設」）、重症心身障害児施設（以下、「重心施設」）に分けてまとめました。

（１）入院患者と職員の健康管理及び PCR・抗原検査

新型コロナウイルスは入院患者や職員を介して病院等に持ち込まれ、密かな感染を繰り返してクラスターに至る。コロナウイルスの侵入を防ぎ、クラスターを早期発見して被害を最小限に抑えるには、新型コロナウイルス感染症患者とは思えない入院患者や職員を対象に、体温測定や症状の有無を元に PCR・抗原検査を施行する以外にない。

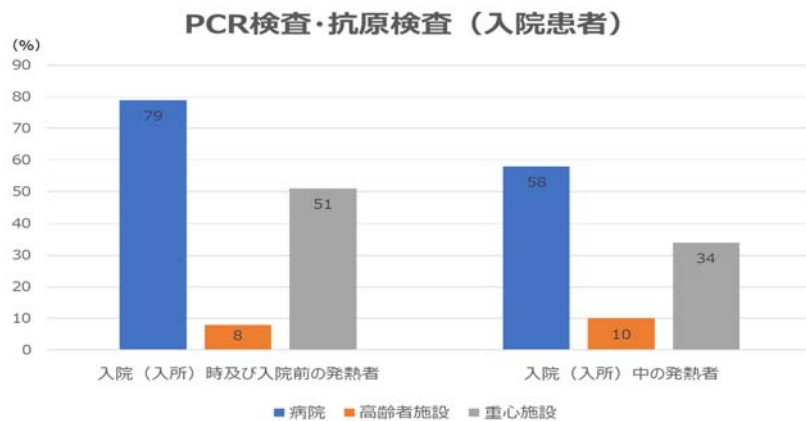
入院予約時の対応

病院は、感染症に関する問診票を交付し（53%）、入院に至る期間に体温を自己測定し（53%）て、PCR・抗原検査を実施（69%）していた。一方、高齢者施設、重心施設では問診票の交付（19%、33%）、体温の自己測定（30%、17%）、PCR・抗原検査（11%、50%）と、新型コロナウイルスの侵入に対する防御体制が消極的であることが示唆された。



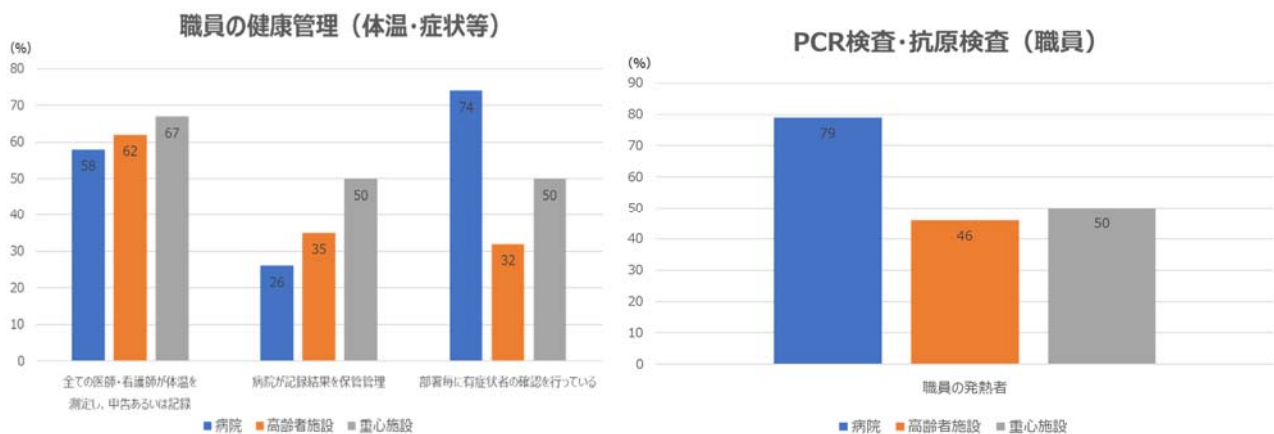
新規入院患者及び入院中の PCR・抗原検査

新規入院患者では、37.5 度以上、あるいは 37 度以上、入院前に発熱歴のある患者を併せて、病院で 79%、高齢者施設で 8%、重心施設で 51%、入院中の患者では、37.5 度以上、あるいは 37 度以上の患者を併せて、病院で 58%、高齢者施設で 10%、重心施設で 34%が PCR・抗原検査の対象者であった。病院においても、コロナ感染の現状を考えると積極的に PCR・抗原検査を行うことが望ましいと考えられる。高齢者施設では、備考欄には、医師に相談する、新規入院患者が多くない等々の記載があったが、高齢者施設でのコロナ感染のリスクを考えると、コロナ患者の侵入を防ぐためにも、また、クラスター発生を早期に発見するためにも、積極的な検査が必要と思われる。



職員の健康管理と PCR・抗原検査

職員の健康管理、体温測定を、病院で 58%、高齢者施設で 62%、重心施設で 67%が実施し、病院が健康管理結果を保管管理（病院で 26%、高齢者施設で 35%、重心施設で 50%）していた。病院は部署ごとに有症状者を確認（74%）していたが、高齢者施設と重心施設では比較的になかった（32%、50%）。そして、発熱職員に対して、PCR・抗原検査を実施していたのは、病院で 79%、高齢者施設で 46%、重心施設で 50%であった。



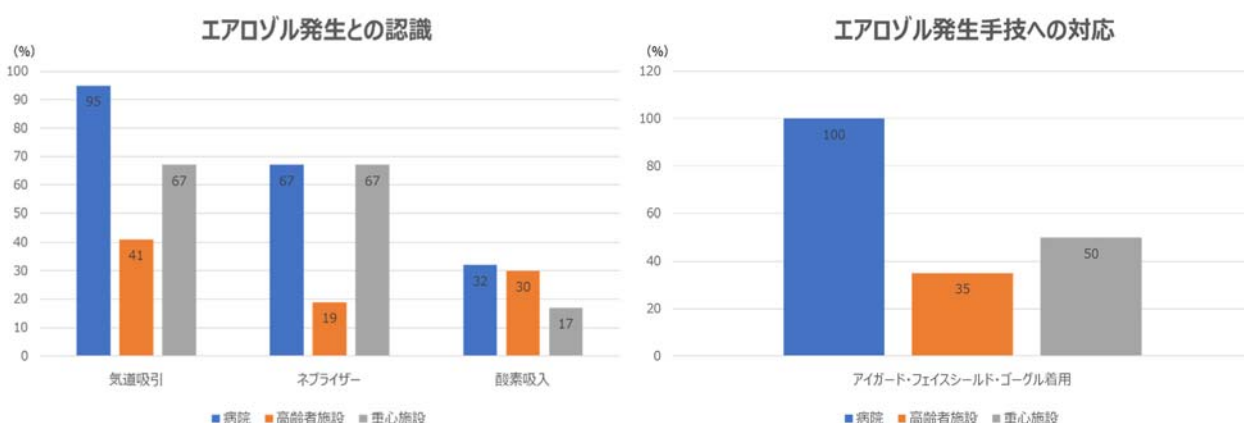
最近のコロナ患者の増加から、新型コロナウイルスの侵入を完全に防ぐには PCR・抗原検査を実施する以外にないように思える。その点に関しては、高齢者施設の入所予約時や入所時の発熱者への PCR・抗原検査の実施率の低さが気になる。早急な改善が必要と思われる。

我々が如何なる手段を講じて、新型コロナウイルスの侵入を完全に防ぐことはできないことを覚悟する必要がある。院内クラスターの被害が指数関数的に拡大することから、クラスターの発生を早期に発見することが根幹である。職員の健康管理を詳細に行い、病院が健康管理結果を把握して、速やかに PCR・抗原検査を実施する以外にない。病院の管理体制は存外に危うい結果であった。医師、幹部職員も等しく健康管理を実施して、病院がその全てを把握し、頻度等の推移を検証して、判断する必要がある。大規模クラスターの多くは発見の遅れが被害を致命的に拡大させた。特に、高齢者施設や重心施設での発熱職員への PCR・抗原検査の実施率の低さが気になる。関係機関と相談して検査体制の確立が望まれる。

（２）医療施設での新型コロナウイルスへの対応

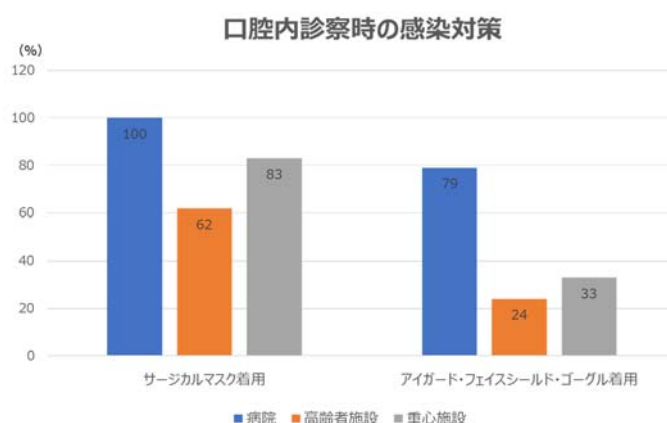
エアロゾルへの認識と対応

頻繁な医療行為である気道吸引やネブライザー、酸素吸入が『エアロゾルの発生が危ぶまれるか否か』を聞いた。結果は、気道吸引（病院 95%、高齢者施設 41%、重心施設 67%）、ネブライザー（病院 67%、高齢者施設 19%、重心施設 67%）、酸素吸入（病院 32%、高齢者施設 30%、重心施設 17%）であり、酸素吸入に関してはいずれも低かった。次に、エアロゾルの発生が危ぶまれる医療行為の際のアイガード・フェイスシールド・ゴーグルの着用率は、病院 100%、高齢者施設 35%、重心施設 50%であった。高齢者施設では気道吸引やネブライザーがエアロゾルを発生させる危うさへの認識が低く、また、その対応への意識も低く、注意が必要である。



口腔内医療行為

口腔内医療行為の際のマスク（サージカルマスク、或いはN95 マスク）の着用率は（病院 100%、高齢者施設 62%、重心施設 83%）、アイガード・フェイスシールド・ゴーグル着用率は（病院 79%、高齢者施設 24%、重心施設 33%）であった。



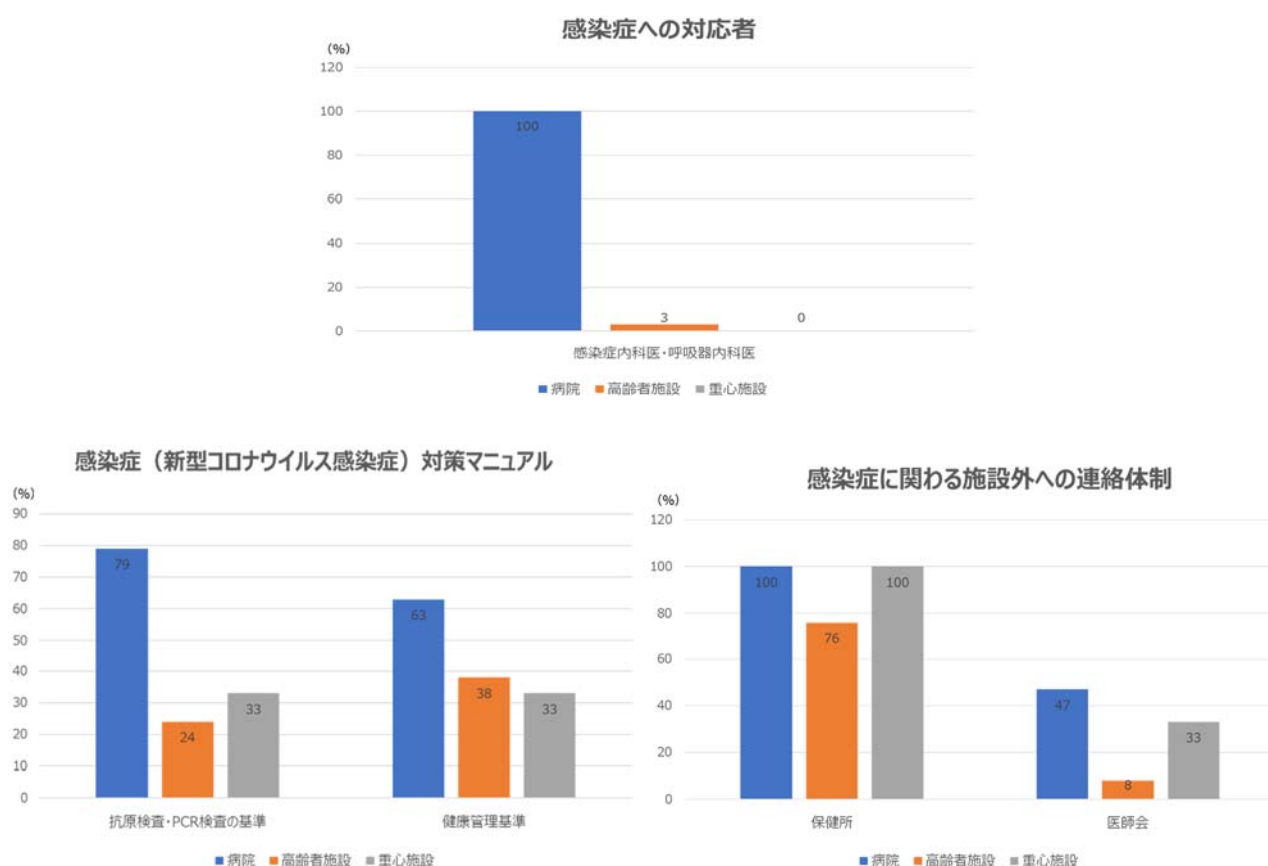
高齢者施設では、日常的な医療行為である気道吸引やネブライザー、酸素吸入に加え口腔内医療行為がエアロゾルを発生させるとの認識が低く、アイガード・フェイスシールド・ゴーグルの着用率も低い。エアロゾルは眼球粘膜や眼瞼粘膜からのコロナウイルスの感染が盲点になりがちで、アイガード・フェイスシールド・ゴーグルで保護することが望ましい。酸素吸入時のエアロゾル発生の危うさは病院や重心施設でも認識が薄い点は特筆すべきと思われる。

新型コロナウイルス感染症への院内基準、対応医師と施設外の連携体制

病院では感染症内科医（58％）と呼吸器内科医（68％）、総合内科医（47％）等の専門医が担い、認定看護師（84％）が従事していた。一方、高齢者施設や重心施設では専門医の対応は少なく、内科医以外の医師が担い（高齢者施設 51％、重心施設 83％）、認定看護師の従事は少なかった（高齢者施設 3％、重心施設 0％）。

新型コロナウイルス感染症の抗原・PCR 検査の基準（病院 79％、高齢者施設 24％、重心施設 33％）、健康管理基準（病院 63％、高齢者施設 38％、重心施設 33％）が各々用意されていた。

また、感染症に関わる施設外の連絡体制として、保健所（病院 100％、高齢者施設 76％、重心施設 100％）と地元医師会（病院 47％、高齢者施設 8％、重心施設 33％）が挙げられた。



新型コロナウイルス感染症に対応する医師の配置が脆弱な高齢者施設や重心施設では、各種対応マニュアルや連絡相談体制に頼るところが大きい。しかしながら、現実には反対の結果であった。保健所や地元医師会と早急に相談して体制整備を進めて頂きたい。

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
A. 外来部門										
1	受診及び訪問に関する告知	病院のホームページに当院への受診及び訪問に関する注意事項を表示している	31	50%	16	84%	13	35%	2	33%
		敷地外に発熱者向けの電話番号を表記した案内板を設置して院内での接触を防いでいる	3	5%	2	11%	1	3%	0	0%
		玄関に発熱者向けの電話番号を表記した案内板を設置して院内での接触を防いでいる	14	23%	6	32%	8	22%	0	0%
		電話で発熱者と問診し、他の患者との接触を防ぐ安全な導線を案内している	15	24%	9	47%	6	16%	0	0%
		病棟に入る前のホールでの対応	26	42%	11	58%	13	35%	2	33%
		その他	17	27%	5	26%	8	22%	4	67%
2	外来受診及び訪問者への対応 (ディケアやリハビリを含む)	体温測定	56	90%	19	100%	31	84%	6	100%
		マスク装着の確認	56	90%	19	100%	31	84%	6	100%
		アルコール消毒	56	90%	19	100%	31	84%	6	100%
		問診表聴取	34	55%	12	63%	19	51%	3	50%
		訪問理由の確認	38	61%	10	53%	24	65%	4	67%
		訪問理由の記載と許可証の発行	14	23%	8	42%	4	11%	2	33%
		その他	11	18%	6	32%	5	14%	0	0%
3	待合スペース	人との距離をとる	42	68%	13	68%	25	68%	4	67%
		発熱患者の分離	34	55%	16	84%	15	41%	3	50%
		時間を設定して換気を行う	22	35%	5	26%	14	38%	3	50%
		時間は設定していないが、換気を行う	25	40%	9	47%	15	41%	1	17%
		その他	10	16%	6	32%	3	8%	1	17%
4	外来職員の防護具	マスク着用	53	85%	19	100%	29	78%	5	83%
		ゴーグル着用	12	19%	6	32%	5	14%	1	17%
		フェースシールド着用	16	26%	6	32%	8	22%	2	33%
		アルコール消毒	51	82%	19	100%	28	76%	4	67%
		その他	14	23%	6	32%	6	16%	2	33%
5	発熱患者への対応場所	空いた診療室での対応	10	16%	3	16%	5	14%	2	33%
		発熱専用外来での対応	16	26%	15	79%	1	3%	0	0%
		異なる建物の発熱専用外来での対応	9	15%	8	42%	1	3%	0	0%
		一般患者との導線の分離	20	32%	13	68%	6	16%	1	17%
		病院建屋外の駐車場等で対応している	11	18%	3	16%	8	22%	0	0%
		その他	14	23%	1	5%	11	30%	2	33%
6	発熱専用外来の職員の個人防護具	マスク着用	33	53%	18	95%	14	38%	1	17%
		ゴーグル着用	20	32%	14	74%	6	16%	0	0%
		フェースシールド着用	23	37%	11	58%	11	30%	1	17%
		手袋着用	28	45%	15	79%	12	32%	1	17%
		アルコール消毒	32	52%	18	95%	13	35%	1	17%
		その他	14	23%	6	32%	6	16%	2	33%
7	入院予約時の対応	感染症に関する問診票の交付	19	31%	10	53%	7	19%	2	33%
		入院までの体温自己測定の案内	22	35%	10	53%	11	30%	1	17%
		抗原検査の入院前実施	4	6%	3	16%	1	3%	0	0%
		PCR検査の入院前実施	14	23%	8	42%	3	8%	3	50%
		抗原・PCR検査	2	3%	2	11%	0	0%	0	0%
		その他	16	26%	8	42%	7	19%	1	17%
8	食堂・売店の対応	食堂・売店職員に十分な距離を取るよう指示している	26	42%	15	79%	8	22%	3	50%
		椅子の配置を指示している	18	29%	10	53%	6	16%	2	33%
		並び方を指示している	17	27%	8	42%	7	19%	2	33%
		職員が定期的に確認	13	21%	8	42%	5	14%	0	0%
		その他	14	23%	6	32%	7	19%	1	17%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
A. 外来部門										
9	居宅訪問時の対応 (訪問診療/看護/ケアなど)	マスク着用	32	52%	12	63%	17	46%	3	50%
		患者ごとにアルコール消毒	32	52%	12	63%	17	46%	3	50%
		手袋着用	12	19%	5	26%	6	16%	1	17%
		アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	13	21%	2	11%	8	22%	3	50%
		ガウン（エプロン）着用	8	13%	3	16%	4	11%	1	17%
		全ての職員が同じ対応をするように指示している	17	27%	5	26%	10	27%	2	33%
		その他	13	21%	8	42%	3	8%	2	33%
10	発熱患者の居宅訪問をする際の対応 (訪問診療/看護/ケアなど)	マスク着用	20	32%	8	42%	12	32%	0	0%
		患者ごとにアルコール消毒	19	31%	7	37%	12	32%	0	0%
		手袋着用	14	23%	6	32%	8	22%	0	0%
		アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	12	19%	4	21%	8	22%	0	0%
		ガウン（エプロン）着用	13	21%	5	26%	8	22%	0	0%
		全ての職員が同じ対応をするように指示している	15	24%	6	32%	9	24%	0	0%
		検査準備を行って訪問している	3	5%	2	11%	1	3%	0	0%
		その他	15	24%	8	42%	5	14%	2	33%
11	居宅患者の健康観察 (体温、気道症状など)	体温の自己測定を指示	24	39%	10	53%	13	35%	1	17%
		発熱時（37.5度以上）あるいは有症状（息苦しさ、呼吸苦、呼吸困難）の際は医師に連絡するよう指示している	13	21%	5	26%	7	19%	1	17%
		発熱時（37.0度以上）あるいは有症状（息苦しさ、呼吸苦、呼吸困難）の際は医師に連絡するよう指示している	14	23%	3	16%	11	30%	0	0%
		定期的に居宅訪問し、健康観察している	14	23%	6	32%	8	22%	0	0%
		その他	13	21%	6	32%	6	16%	1	17%
12	外来部門に関する病院の疑問や工夫	自由記載	4	6%	3	16%	1	3%	0	0%

		総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
B. 病棟体制									
新型コロナウイルス感染症及び疑似症入院患者									
1 陽性・疑似患者の対応	隔離病棟での対応	16	26%	13	68%	3	8%	0	0%
	一般病棟の個室対応	19	31%	7	37%	9	24%	3	50%
	集中治療室・救命救急室での個室対応	9	15%	9	47%	0	0%	0	0%
	疑似患者も陽性患者に準拠した対応を取っている	18	29%	11	58%	6	16%	1	17%
	疑似患者は一般病床の個室で対応している	10	16%	3	16%	5	14%	2	33%
	その他	16	26%	3	16%	12	32%	1	17%
2 新型コロナウイルス感染症入院患者への職員の対応	サージカルマスク着用	25	40%	13	68%	11	30%	1	17%
	N95マスク着用	25	40%	16	84%	7	19%	2	33%
	患者ごとにアルコール消毒	35	56%	16	84%	16	43%	3	50%
	部屋ごとのアルコール消毒	23	37%	11	58%	10	27%	2	33%
	詰所でのアルコール消毒	21	34%	11	58%	9	24%	1	17%
	手袋着用	36	58%	18	95%	15	41%	3	50%
	アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	36	58%	18	95%	15	41%	3	50%
	袖なしエプロン着用	6	10%	3	16%	3	8%	0	0%
	長袖ガウン着用	34	55%	18	95%	13	35%	3	50%
	キャップ着用	27	44%	17	89%	7	19%	3	50%
	その他	10	16%	2	11%	6	16%	2	33%
3 マスク着用に同意が得られない新型コロナウイルス感染症入院患者への職員の対応 (例：認知症)	フル装備（マスク・手袋・アイガード・フェースシールド・ゴーグル・ガウン・キャップ着用）で対応	36	58%	18	95%	15	41%	3	50%
	鍵のかかる個室で対応	3	5%	3	16%	0	0%	0	0%
	身体拘束	7	11%	5	26%	2	5%	0	0%
	複数の職員で対応	10	16%	8	42%	2	5%	0	0%
	職員が注意深く観察し、対応	23	37%	10	53%	11	30%	2	33%
	その他	8	13%	2	11%	4	11%	2	33%
4 疑似患者・陽性患者の食器、残飯に関して	通常の食器を使用	11	18%	3	16%	7	19%	1	17%
	ディスポーザブル食器を使用	32	52%	16	84%	13	35%	3	50%
	サージカルマスク着用	25	40%	9	47%	14	38%	2	33%
	N95マスク着用	18	29%	11	58%	5	14%	2	33%
	アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	32	52%	15	79%	13	35%	4	67%
	ガウン（エプロン）着用	33	53%	14	74%	15	41%	4	67%
	手袋着用	37	60%	15	79%	18	49%	4	67%
	病室退室時のアルコール消毒	37	60%	14	74%	19	51%	4	67%
	その他	12	19%	2	11%	8	22%	2	33%
	その他								
5 疑似患者・陽性患者の食器、残飯の処理	食器・残飯をビニール袋に密封処理	36	58%	17	89%	17	46%	2	33%
	密封したビニール袋をアルコール消毒	9	15%	1	5%	8	22%	0	0%
	業者が回収	7	11%	2	11%	5	14%	0	0%
	回収業者と手順・手法を取り決めている	6	10%	3	16%	2	5%	1	17%
	その他	16	26%	10	53%	3	8%	3	50%
6 疑似患者・陽性患者のリネンの洗濯 ※施設の場合は回答不要	消毒後業者が回収	9	15%	7	37%	2	5%	0	0%
	ビニール袋に入れ、数日を経て業者が回収	10	16%	4	21%	4	11%	2	33%
	消毒後院内で洗濯	2	3%	2	11%	0	0%	0	0%
	ビニール袋に入れ、数日を経て院内で洗濯	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	回収業者と手順・手法を取り決めている	14	23%	9	47%	3	8%	2	33%
	その他	15	24%	10	53%	3	8%	2	33%
7 疑似患者、陽性患者退院後の清掃 ※施設の場合は回答不要	消毒	21	34%	16	84%	4	11%	1	17%
	業者が消毒	1	2%	1	5%	0	0%	0	0%
	一般患者の入室には消毒後数日を経て使用	6	10%	4	21%	2	5%	0	0%
	一般患者の入室には消毒後7日を経て使用	2	3%	0	0%	2	5%	0	0%
	その他	12	19%	8	42%	3	8%	1	17%

		総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
B. 病棟体制									
新型コロナウイルス感染症及び疑似症入院患者									
8 疑似患者・陽性患者が記載をした文書等	消毒後保存	7	11%	2	11%	4	11%	1	17%
	消毒後数日を経て保存	5	8%	3	16%	2	5%	0	0%
	複数の看護師で同意書をビニール袋に密封封入してビニール袋の外側をアルコール消毒して保存	9	15%	6	32%	3	8%	0	0%
	その他	20	32%	10	53%	8	22%	2	33%
9 陽性患者遺体の取り扱い ※施設の場合は回答不要	業者と手順・手法を取り決めている	12	19%	12	63%	0	0%	0	0%
	特に決めていない	5	8%	1	5%	4	11%	0	0%
	その他	10	16%	7	37%	2	5%	1	17%
一般病棟（新型コロナウイルス感染症及び疑似症入院患者以外）									
10 一般入院患者へのマスク着用 (共有スペース利用時)	着用をお願いしている	11	18%	7	37%	2	5%	2	33%
	原則として着用させている	15	24%	6	32%	9	24%	0	0%
	必須事項として着用させている	9	15%	9	47%	0	0%	0	0%
	特に行っていない	10	16%	0	0%	9	24%	1	17%
	その他	8	13%	0	0%	6	16%	2	33%
11 エアロゾル発生する手技への対応	サージカルマスク着用	31	50%	8	42%	19	51%	4	67%
	N95マスク着用	16	26%	12	63%	3	8%	1	17%
	アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	35	56%	19	100%	13	35%	3	50%
	袖なしエプロン着用	13	21%	8	42%	4	11%	1	17%
	長袖ガウン着用	25	40%	12	63%	10	27%	3	50%
	キャップ着用	15	24%	11	58%	3	8%	1	17%
	手袋着用	40	65%	19	100%	16	43%	5	83%
	入退室時・个人防护具を外す際の手指洗浄の徹底	33	53%	15	79%	14	38%	4	67%
	その他	6	10%	2	11%	4	11%	0	0%
12 職員がマスクを着けていない患者と接触を伴う行為をする場合	マスク着用	46	74%	19	100%	22	59%	5	83%
	患者ごとにアルコール消毒	42	68%	18	95%	19	51%	5	83%
	部屋ごとのアルコール消毒	15	24%	6	32%	7	19%	2	33%
	詰所やナースステーションでのアルコール消毒	21	34%	7	37%	12	32%	2	33%
	手袋着用	30	48%	12	63%	14	38%	4	67%
	アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	21	34%	9	47%	10	27%	2	33%
	ガウン（エプロン）着用	21	34%	9	47%	9	24%	3	50%
	その他	6	10%	4	21%	2	5%	0	0%
デイケア・ショートステイ									
13 デイケア・ショートステイ受け入れ体制 ※該当する場合のみ回答	デイケアを受け入れている	28	45%	4	21%	21	57%	3	50%
	デイケアを原則として受け入れている	2	3%	1	5%	1	3%	0	0%
	ショートステイを受け入れている	24	39%	1	5%	19	51%	4	67%
	ショートステイを原則として受け入れている	3	5%	2	11%	1	3%	0	0%
	デイケア・ショートステイ共に受け入れている	4	6%	2	11%	2	5%	0	0%
	その他	4	6%	2	11%	1	3%	1	17%
14 デイケア・ショートステイでの受け入れ基準 ※該当する場合のみ回答	健康観察で体温が37.5度以下	15	24%	2	11%	9	24%	4	67%
	健康観察で体温が37.0度以下	16	26%	2	11%	13	35%	1	17%
	PCRあるいは抗原検査で陰性の確認	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	患者受け入れ前は健康観察期間を7日以上設ける	13	21%	1	5%	8	22%	4	67%
	患者受け入れ前は健康観察期間を3日以上設ける	1	2%	0	0%	1	3%	0	0%
	病歴の聴取（同居家族の発熱等の有無も聴取）	26	42%	3	16%	18	49%	5	83%
	その他	5	8%	3	16%	1	3%	1	17%

		総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
B. 病棟体制									
要注意患者の抽出と報告・検証 ※院内感染・クラスター発生予防に重要									
15 要注意患者の抽出 院内感染・クラスターの早期覚知のためには、「いつもと違う」感じ、患者の変化など現場で感じている異常を迅速かつ明確に抽出する必要があります	ステロイドホルモン等の免疫抑制剤や抗がん剤・分子標的薬使用中の患者	13	21%	6	32%	7	19%	0	0%
	ちょっと違う感じの患者	31	50%	6	32%	20	54%	5	83%
	酸素吸入者	17	27%	4	21%	10	27%	3	50%
	37.5度以上の発熱者	29	47%	11	58%	16	43%	2	33%
	37度以上の発熱者	23	37%	3	16%	17	46%	3	50%
	入院前14日以内に37.5度以上の発熱歴のある患者	19	31%	7	37%	12	32%	0	0%
	酸素飽和度の低い患者	27	44%	8	42%	15	41%	4	67%
	NHF（ネーザルハイフロー）中	9	15%	6	32%	1	3%	2	33%
	補助換気中（NPV等）	9	15%	6	32%	0	0%	3	50%
	呼吸器疾患（喘息、COPD）で治療中	15	24%	4	21%	9	24%	2	33%
	有症状者（息苦しさ、呼吸苦、呼吸困難）	39	63%	12	63%	23	62%	4	67%
	その他	8	13%	6	32%	2	5%	0	0%
16 要注意患者の観察・報告 （検証結果や気になる事を病院幹部や信頼できる医師に報告する。解熱剤や鎮痛剤の使用量にも気を配る、看護と医師の判断の解離が院内感染を見逃す）	有熱者数と有症状者数の推移の観察	22	35%	6	32%	13	35%	3	50%
	有熱者数と有症状者数の増加規準を決めて報告	2	3%	0	0%	2	5%	0	0%
	職員のちょっと違う感じを大切に報告	27	44%	7	37%	18	49%	2	33%
	病棟師長など部門への長へ報告	36	58%	11	58%	21	57%	4	67%
	ICT・病院幹部へ報告	21	34%	11	58%	8	22%	2	33%
	特に行なっていない	3	5%	3	16%	0	0%	0	0%
	その他	4	6%	2	11%	2	5%	0	0%
17 要注意患者の観察結果・検証	病棟師長等で観察継続と検証	31	50%	8	42%	19	51%	4	67%
	ICT・感染症委員会等で観察と検証	14	23%	7	37%	5	14%	2	33%
	ICTと病院幹部で観察と検証	13	21%	5	26%	7	19%	1	17%
	その他	5	8%	4	21%	1	3%	0	0%
18 入院患者への対応の指導と確認法で病院の工夫を記載ください 病棟に関する疑問や工夫があれば記載してください	自由記載	3	5%	1	5%	2	5%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
C. 患者の健康管理・測定規準										
1	測定方法	抗原定性	21	34%	13	68%	7	19%	1	17%
		抗原定量	4	6%	2	11%	1	3%	1	17%
		PCR	25	40%	19	100%	3	8%	3	50%
		その他	12	19%	3	16%	9	24%	0	0%
2	P C R・抗原測定対象規準	文書で規定	12	19%	12	63%	0	0%	0	0%
		判定部署あり	5	8%	3	16%	2	5%	0	0%
		個々の医師の判断	30	48%	10	53%	16	43%	4	67%
		その他	6	10%	2	11%	4	11%	0	0%
3	新規入院患者の P C R・抗原測定対象	手術予定患者	8	13%	7	37%	0	0%	1	17%
		全身麻酔手術予定患者	15	24%	15	79%	0	0%	0	0%
		ステロイドホルモン等の免疫抑制剤や抗がん剤・分子標的薬使用中の患者	3	5%	3	16%	0	0%	0	0%
		ちょっと違う感じの患者	4	6%	4	21%	0	0%	0	0%
		酸素吸入者	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
		37.5度以上の発熱者	11	18%	8	42%	2	5%	1	17%
		37度以上の発熱者	5	8%	3	16%	1	3%	1	17%
		入院前14日以内に37.5度以上の発熱歴のある患者	5	8%	4	21%	0	0%	1	17%
		酸素飽和度の低い患者	4	6%	4	21%	0	0%	0	0%
		NHF（ネーザルハイフロー）中	6	10%	6	32%	0	0%	0	0%
		補助換気中（NPV等）	6	10%	6	32%	0	0%	0	0%
		呼吸器疾患（喘息、COPD）で治療中	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
		有症状者（息苦しさ、呼吸苦、呼吸困難）	14	23%	13	68%	1	3%	0	0%
		臨床症状や検査結果から、病院で定めた判定基準	9	15%	7	37%	2	5%	0	0%
		全ての入院患者	3	5%	1	5%	1	3%	1	17%
		その他	25	40%	8	42%	15	41%	2	33%
4	新規入院患者の P C R・抗原測定の時期	入院前に検査して陰性を確認	25	40%	15	79%	7	19%	3	50%
		入院後検査	7	11%	4	21%	0	0%	3	50%
		陰性確認までは個室管理	13	21%	8	42%	2	5%	3	50%
		その他	15	24%	4	21%	10	27%	1	17%
5	入院中の患者の P C R・抗原測定対象 （入院時に P C R 陰性であったものを含む）	抗原・PCR陽性者との濃厚接触者	23	37%	12	63%	8	22%	3	50%
		37.5度以上の発熱者	11	18%	8	42%	2	5%	1	17%
		37度以上の発熱者	6	10%	3	16%	2	5%	1	17%
		有症状者	21	34%	13	68%	7	19%	1	17%
		胸部CTや胸部X線像の異常	26	42%	17	89%	8	22%	1	17%
		疑わしい場合は再度の検査	18	29%	13	68%	4	11%	1	17%
		その他	14	23%	3	16%	11	30%	0	0%
6	新型コロナウイルス感染症の疑いが晴れない患者	測定法を変えて実施	7	11%	6	32%	0	0%	1	17%
		再度の検査	25	40%	17	89%	7	19%	1	17%
		個室対応	28	45%	15	79%	11	30%	2	33%
		隔離病棟の個室対応	6	10%	5	26%	1	3%	0	0%
		隔離病棟での対応	4	6%	3	16%	1	3%	0	0%
		その他	10	16%	2	11%	8	22%	0	0%
7	濃厚接触者の抽出の基準	マスク着用の有無を考慮している	32	52%	19	100%	10	27%	3	50%
		抗原・PCR陽性者と1m以内で15分以上の接点で判断	30	48%	16	84%	10	27%	4	67%
		抗原・PCR陽性者との接点歴を幅広く抽出して病院で判定	20	32%	9	47%	9	24%	2	33%
		その他	13	21%	3	16%	9	24%	1	17%
8	検査規準に関する病院の疑問や工夫	自由記載	1	2%	0	0%	1	3%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
D. 職員の健康管理・測定基準										
1 全職員への指導	マスク着用		60	97%	19	100%	35	95%	6	100%
	患者ごと手指（アルコール）消毒の徹底指導		52	84%	19	100%	28	76%	5	83%
	手指（アルコール）消毒の徹底		56	90%	18	95%	32	86%	6	100%
	体調変化の告知の徹底		59	95%	19	100%	34	92%	6	100%
	気になる事を申告するように徹底		49	79%	13	68%	32	86%	4	67%
	非常勤職にも同様の指導を行っている		55	89%	16	84%	33	89%	6	100%
	特に行っていない（自主性に任せている）		0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	その他		5	8%	1	5%	4	11%	0	0%
2 日々の体温測定	医師、看護師、その他の職員の一部は、自己測定あるいは自己管理している		25	40%	7	37%	17	46%	1	17%
	医師、看護師の全てが体温を測定し、申告あるいは記録している		38	61%	11	58%	23	62%	4	67%
	病院が記録結果を保管管理している		21	34%	5	26%	13	35%	3	50%
	医師、看護師、その他の職員は、他職員の眼前で体温を測定している		5	8%	0	0%	5	14%	0	0%
	その他		8	13%	3	16%	4	11%	1	17%
3 日々の症状確認	有症状を自己申告している		50	81%	13	68%	32	86%	5	83%
	症状の有無を自己申告している		31	50%	9	47%	19	51%	3	50%
	部署毎に有症状者の確認を行っている		29	47%	14	74%	12	32%	3	50%
	有症状者が自己申告を行いやすい雰囲気、状況を整えている		43	69%	15	79%	26	70%	2	33%
	発熱異常が疑われる際、同僚間での声掛けを促している		35	56%	10	53%	23	62%	2	33%
	その他		1	2%	0	0%	1	3%	0	0%
4 体温測定及び有症状の報告に際して	発熱や体の異常に関する報告をした職員は必ず褒めることを心がけている		15	24%	6	32%	8	22%	1	17%
	発熱者の感染経路の確認をしている		36	58%	13	68%	18	49%	5	83%
	その他		13	21%	3	16%	9	24%	1	17%
5 職員のPCR・抗原測定対象	37.5度以上の発熱		24	39%	9	47%	14	38%	1	17%
	37度以上の発熱		11	18%	6	32%	3	8%	2	33%
	有症状者		34	55%	14	74%	16	43%	4	67%
	濃厚接触者		44	71%	19	100%	21	57%	4	67%
	14日以内の確定・疑似患者診療歴		11	18%	4	21%	7	19%	0	0%
	その他		12	19%	1	5%	10	27%	1	17%
6 有症状者の出勤停止規準	発熱かつ気道症状を有する職員		23	37%	3	16%	18	49%	2	33%
	発熱もしくは気道症状を有する職員		37	60%	12	63%	22	59%	3	50%
	陽性患者との濃厚接触者		54	87%	19	100%	30	81%	5	83%
	濃厚接触者にはあたらないが陽性患者と接点を持った職員		27	44%	3	16%	21	57%	3	50%
	その他		5	8%	3	16%	2	5%	0	0%
7 食事、更衣室、休憩場所に関して	場所の指定		32	52%	12	63%	16	43%	4	67%
	座席間隔の配慮		54	87%	19	100%	30	81%	5	83%
	対面回避のため、座る向き工夫		49	79%	18	95%	27	73%	4	67%
	マスクを外した会話の自粛		49	79%	18	95%	26	70%	5	83%
	特になし		2	3%	0	0%	2	5%	0	0%
	その他		10	16%	2	11%	6	16%	2	33%
8 感染症に関する職員への注意喚起手順	管理者名での通達		50	81%	17	89%	27	73%	6	100%
	管理会議・医局会・師長会等で繰り返し注意喚起		46	74%	18	95%	22	59%	6	100%
	病棟や診療科単位でも注意喚起		37	60%	15	79%	18	49%	4	67%
	職員同士の声掛けや注意喚起を促している		29	47%	8	42%	19	51%	2	33%
	特になし		0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	その他		4	6%	0	0%	4	11%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
D. 職員の健康管理・測定基準										
9	日常行動への指導	会食人数の制限	37	60%	13	68%	21	57%	3	50%
		多人数が参加する飲食店などの利用抑制	39	63%	11	58%	23	62%	5	83%
		口頭での注意喚起	42	68%	11	58%	27	73%	4	67%
		文書での注意喚起（掲示・イントラなど）	46	74%	15	79%	25	68%	6	100%
		繰り返しの注意喚起	48	77%	13	68%	30	81%	5	83%
		特になし	3	5%	0	0%	3	8%	0	0%
		その他	5	8%	2	11%	3	8%	0	0%
10	職員対応に関する病院の疑問や工夫	自由記載	2	3%	0	0%	2	5%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
E. 面会・訪問者										
1	面会制限	原則面会禁止	45	73%	18	95%	24	65%	3	50%
		家族に限った面会	4	6%	0	0%	2	5%	2	33%
		必要度と安全性を判断して選定している	14	23%	4	21%	10	27%	0	0%
		子供の面会を禁止している	5	8%	2	11%	3	8%	0	0%
		個室のみ許可している	3	5%	0	0%	3	8%	0	0%
		その他	19	31%	4	21%	13	35%	2	33%
2	訪問時の対応	体温測定	58	94%	18	95%	34	92%	6	100%
		問診票	29	47%	8	42%	15	41%	6	100%
		アルコール消毒	58	94%	19	100%	33	89%	6	100%
		マスク着用	56	90%	18	95%	32	86%	6	100%
		その他	9	15%	3	16%	5	14%	1	17%
		その他								
3	面会時間や人数	面会時間は15分以内	26	42%	9	47%	14	38%	3	50%
		面会時間は30分以内	3	5%	1	5%	1	3%	1	17%
		面会はひとりまで	7	11%	4	21%	3	8%	0	0%
		面会は二人まで	23	37%	5	26%	15	41%	3	50%
		面会は三人まで	1	2%	0	0%	1	3%	0	0%
		その他	25	40%	9	47%	14	38%	2	33%
4	出入り業者やMR（製薬会社の職員）への対応	病院の方針をホームページなどで周知	17	27%	11	58%	5	14%	1	17%
		職員の日常対応に準じた対応を指導	41	66%	8	42%	27	73%	6	100%
		その他	16	26%	7	37%	9	24%	0	0%
5	面会に関する病院の疑問や工夫	自由記載	2	3%	1	5%	1	3%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
F. 職員の患者対応										
1 口腔内診察		サージカルマスク着用	47	76%	19	100%	23	62%	5	83%
		N95マスク着用	2	3%	2	11%	0	0%	0	0%
		手袋着用	42	68%	17	89%	22	59%	3	50%
		アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	26	42%	15	79%	9	24%	2	33%
		袖なしエプロン着用	20	32%	12	63%	7	19%	1	17%
		長袖ガウン着用	7	11%	5	26%	1	3%	1	17%
		手指（アルコール）消毒	37	60%	15	79%	19	51%	3	50%
		患者ごとのアルコール消毒	35	56%	14	74%	17	46%	4	67%
		その他	3	5%	2	11%	1	3%	0	0%
2 救急車対応 ※施設の場合は回答不要		サージカルマスク着用	17	27%	15	79%	2	5%	0	0%
		N95マスク着用	7	11%	7	37%	0	0%	0	0%
		手袋着用	18	29%	17	89%	1	3%	0	0%
		アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	13	21%	13	68%	0	0%	0	0%
		袖なしエプロン着用	3	5%	3	16%	0	0%	0	0%
		長袖ガウン着用	13	21%	13	68%	0	0%	0	0%
		キャップ着用	10	16%	10	53%	0	0%	0	0%
		手指（アルコール）消毒	18	29%	16	84%	2	5%	0	0%
		患者ごとのアルコール消毒	18	29%	16	84%	2	5%	0	0%
		その他	7	11%	5	26%	1	3%	1	17%
3 新型コロナウイルス患者の手術 ※施設の場合は回答不要		サージカルマスク着用	2	3%	2	11%	0	0%	0	0%
		N95マスク着用	14	23%	14	74%	0	0%	0	0%
		PPE着用	12	19%	12	63%	0	0%	0	0%
		アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	14	23%	14	74%	0	0%	0	0%
		手袋着用	14	23%	14	74%	0	0%	0	0%
		ガウン着用	13	21%	13	68%	0	0%	0	0%
		患者ごとの手指（アルコール）消毒	12	19%	12	63%	0	0%	0	0%
		手指消毒	12	19%	12	63%	0	0%	0	0%
		手術後の環境消毒	14	23%	14	74%	0	0%	0	0%
		その他	10	16%	8	42%	1	3%	1	17%
4 手技に関する病院の疑問や工夫		自由記載	2	3%	1	5%	1	3%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
G. エアロゾル発生が憂慮される状況への対応										
1	エアロゾルの発生が危ぶまれる措置を確認ください	気管挿管	24	39%	18	95%	3	8%	3	50%
		気管抜管	22	35%	18	95%	2	5%	2	33%
		気道吸引	37	60%	18	95%	15	41%	4	67%
		NPPV装着	19	31%	15	79%	2	5%	2	33%
		気管切開術	17	27%	17	89%	0	0%	0	0%
		用手換気	22	35%	17	89%	2	5%	3	50%
		ネブライザー	24	39%	13	68%	7	19%	4	67%
		誘発喀痰	24	39%	17	89%	6	16%	1	17%
		酸素吸入	18	29%	6	32%	11	30%	1	17%
		気管支鏡検査	20	32%	18	95%	0	0%	2	33%
		高流量鼻カニューラ	15	24%	11	58%	4	11%	0	0%
		胃管挿管	21	34%	13	68%	5	14%	3	50%
		内視鏡	18	29%	17	89%	0	0%	1	17%
		電気メス使用	7	11%	7	37%	0	0%	0	0%
		その他	5	8%	0	0%	5	14%	0	0%
2	口腔内処置と判断して対応する手技	歯科措置	27	44%	13	68%	10	27%	4	67%
		耳鼻科診察	11	18%	10	53%	0	0%	1	17%
		消化管内視鏡	18	29%	17	89%	0	0%	1	17%
		言語療法士によるリハビリテーション	20	32%	14	74%	4	11%	2	33%
		口腔ケア	48	77%	18	95%	26	70%	4	67%
		口腔内及び上気道の吸引	43	69%	17	89%	21	57%	5	83%
		その他	6	10%	2	11%	3	8%	1	17%
3	対応処置	アイガード・フェースシールド・ゴーグル着用	34	55%	17	89%	13	35%	4	67%
		サージカルマスク着用	41	66%	12	63%	24	65%	5	83%
		N95マスク着用	16	26%	13	68%	2	5%	1	17%
		手袋着用	48	77%	19	100%	24	65%	5	83%
		PPE着用	24	39%	16	84%	6	16%	2	33%
		袖なしエプロン着用	17	27%	5	26%	10	27%	2	33%
		長袖ガウン着用	21	34%	15	79%	5	14%	1	17%
		患者ごとのアルコール消毒	44	71%	19	100%	21	57%	4	67%
		その他	4	6%	1	5%	3	8%	0	0%
4	エアロゾルに関する病院の疑問や工夫	自由記載	1	2%	1	5%	0	0%	0	0%

			総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6
H. 感染症予防対策書や取りまとめ										
1	感染症（新型コロナウイルス感染症）対策マニュアル	予防対策	56	90%	19	100%	31	84%	6	100%
		抗原・PCR測定規準	26	42%	15	79%	9	24%	2	33%
		院内感染者発生時の対応・命令指揮系統	46	74%	13	68%	28	76%	5	83%
		ICT委員名	20	32%	8	42%	10	27%	2	33%
		健康管理基準	28	45%	12	63%	14	38%	2	33%
		その他	1	2%	0	0%	0	0%	1	17%
2	新型コロナウイルス感染症に対する教育・講演の対象者・頻度	医療職	40	65%	16	84%	20	54%	4	67%
		医療職以外の全職員	37	60%	13	68%	20	54%	4	67%
		非常勤職員	20	32%	6	32%	13	35%	1	17%
		希望者	9	15%	5	26%	3	8%	1	17%
		定期的に実施	15	24%	0	0%	14	38%	1	17%
		その他	8	13%	3	16%	3	8%	2	33%
3	PPE着用着脱やN95マスクのフィットテスト等の訓練の対象者	関連診療科医師	18	29%	16	84%	1	3%	1	17%
		当該病棟看護師	33	53%	18	95%	12	32%	3	50%
		当該病棟介護士	11	18%	2	11%	7	19%	2	33%
		当該病棟リハビリスタッフ	14	23%	9	47%	4	11%	1	17%
		全師長・副師長	8	13%	4	21%	3	8%	1	17%
		全医師	7	11%	5	26%	2	5%	0	0%
		関連医療職	25	40%	13	68%	10	27%	2	33%
		希望者	6	10%	3	16%	2	5%	1	17%
		ペアで手順を確認しながら実施	7	11%	5	26%	1	3%	1	17%
		定期的に実施	9	15%	2	11%	7	19%	0	0%
		その他	11	18%	2	11%	7	19%	2	33%
4	感染症への対応者	感染症内科医	11	18%	11	58%	0	0%	0	0%
		呼吸器内科医	14	23%	13	68%	1	3%	0	0%
		総合内科医	9	15%	9	47%	0	0%	0	0%
		内科医	9	15%	8	42%	1	3%	0	0%
		医師	29	47%	5	26%	19	51%	5	83%
		認定看護師	17	27%	16	84%	1	3%	0	0%
		看護師	40	65%	17	89%	18	49%	5	83%
		その他	13	21%	6	32%	7	19%	0	0%
5	感染症予防対策や取り決めに関する疑問や工夫	自由記載	1	2%	0	0%	1	3%	0	0%

				総合計	62	病院	19	高齢者	37	重心	6		
I. その他													
1	施設全体の病床数（収容人数）			床									
2	全職員数			常勤	人	非常勤	人						
3	施設全体のサージカルマスクの月間消費量			枚									
4	職員	医師体制		常勤医師		51	82%	19	100%	26	70%	6	100%
				非常勤医師		35	56%	17	89%	12	32%	6	100%
				提携医師		10	16%	4	21%	5	14%	1	17%
		看護体制		看護師が各部署あるいはフロア毎に配置		47	76%	17	89%	24	65%	6	100%
				看護師が各フロア毎にはいないが、施設全体を担当		8	13%	0	0%	8	22%	0	0%
		その他				1	2%	0	0%	1	3%	0	0%
5	委託業者		医事・診療科の受付		16	26%	15	79%	0	0%	1	17%	
			清掃		49	79%	19	100%	24	65%	6	100%	
			配膳・後片付け		16	26%	11	58%	5	14%	0	0%	
			その他		14	23%	3	16%	8	22%	3	50%	
6	建物構造への検証		排気ダクトの配置の確認		27	44%	17	89%	8	22%	2	33%	
			換気状況（窓を閉めた状況での1時間あたりの換気回数）の確認		26	42%	12	63%	13	35%	1	17%	
			病室や会議室などの適正人数を表示		13	21%	7	37%	5	14%	1	17%	
			患者導線（エレベーターや階段）の分離		24	39%	12	63%	9	24%	3	50%	
			その他		6	10%	1	5%	3	8%	2	33%	
7	感染症に関わる施設外への連絡体制		保健所		53	85%	19	100%	28	76%	6	100%	
			地元医師会		14	23%	9	47%	3	8%	2	33%	
			提携病院・診療所		27	44%	7	37%	19	51%	1	17%	
			提携医師・嘱託医師		7	11%	2	11%	3	8%	2	33%	
			その他		5	8%	1	5%	2	5%	2	33%	
8	回答者		院長・理事長		11	18%	6	32%	3	8%	2	33%	
			病院幹部		14	23%	9	47%	3	8%	2	33%	
			医師		6	10%	5	26%	1	3%	0	0%	
			事務職		23	37%	6	32%	14	38%	3	50%	
			看護師		29	47%	9	47%	14	38%	6	100%	
			その他		7	11%	3	16%	4	11%	0	0%	
9	全般的なご意見 （困った点や要望も含む）												
		自由記載											